

令和元年度第3学期保護者会全体会



令和2年3月4日(水)昭和小学校

◇こんな学校にしたい

○自然や様々な人との関わり

よさを認め合い、高め合い

「知・徳・体」を育み伸ばす学校

◇こんな学校にしたい

○「学校に行きたい」

○「授業が楽しみ」

○「力を合わせたい」

と**子ども達**に思ってもらえるように

◇こんな学校にしたい

- 「安全安心な学校で
仲良く子どもたちが頑張っている、
学校に協力したい」
と**保護者や地域の方々**
に思っていただけのように

◇学校経営の基本方針

○昭和村のよさを

実感させながら、

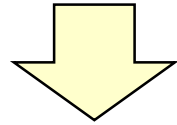
「村の将来を担う人づくり」

を進めたい



豊かな心を持ち、郷土を愛し、
たくましく生きる児童の育成

◇学校経営の基本方針



Plan
学校経営・運営ビジョン

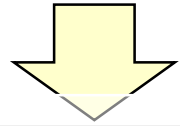
Do 実行

Check
学校評価アンケート等

Action 改善

<p>学校教育目標 豊かな心を持ち、郷土を愛し、たくましく生きる児童の育成</p>		
<p>□新学習指導要領 □第6次福島県教育総合計画「ふくしまの“和”で奏でる ころ豊かなたくましくづくり」 □昭和村教育委員会教育施策</p>	<p>□めざす学校像 ・ 自然や様々な人との関わりを通して、子ども達がそれぞれのよさを認め合い、高め合いながら学びを重ね、「知・徳・体」を育み伸ばす学校 ・ 「安全・安心な学校で、仲良く子ども達ががんばっている。学校に協力したい」と地域・保護者に思っていただけの学校 ・ 互いに専門性を啓発し、子どもたちの思いに寄り添い、皆でよさや頑張りを認め連携し、支え導く教職員が集う学校</p>	
<p>□本校の教育課題 ・ あいさつ返事等の社会性 ・ 自主・自立、自己肯定感 ・ 活用力 ・ コミュニケーション力</p>	<p>□学校経営の基本方針 ・ 教育への情熱と使命感を持ち、「チーム昭和」として、連携・協力し合いながら共通理解・実践を進める。 ・ 「生きる力」の育成にむけ、信頼関係を基盤に、小中連携を推進するとともに地域・保護者、関係機関と連携した教育活動を展開する。 ・ 昭和村のよさを生かし、実感させながら、将来も村とつながり、村の未来を担える人づくりを進める。</p>	
<p>めざす子ども像 ○手立て (◎取組みの重点)</p>		
<p>進んで学ぶ子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学び方・基礎基本を身につける <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の手引きの活用 ○ 授業と家庭学習の接続 ○ チャレンジタイムの実施 ② 授業が楽しみ <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業スタンダードの活用 ◎ 教材研究の充実 ③ 考えを持ち、伝え(話し)合う <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題設定の工夫 ○ 自力解決の時間確保 ◎ 伝え合い・学び合う活動の充実(コーディネーター力の強化) ④ 活用力を育てる <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種学力調査結果の活用 ○ 問題解決型の学習の実施 ○ 活用力育成シートの活用 ⑤ 宿題や自主学習に継続して取り組む 読書が好き <ul style="list-style-type: none"> ◎ 家庭学習の手引き(スタンダード)の活用 ○ よい取組みの称賞・掲示 ◎ 読書マラソンカード、読書郵便・読み聞かせの実施 ⑥ 昭和村のよさを学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材・人材の活用 	<p>高め合う子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 約束やきまり、マナーを守る <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「よい子の一日」の活用 ② 互い(のよさ)を認め合い、思いやりの心で接する <ul style="list-style-type: none"> ◎ 相互理解・人間関係づくりの推進(学級活動等) ○ 自他の考えの交流による道徳科の充実 ③ やる気を持って取り組む <ul style="list-style-type: none"> ○ モチベーションを高める動機付けの工夫 ◎ 細かな見取りと称賞による自己肯定感の育成 ④ 力を合わせて取り組む <ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合い活動、協働活動、縦割班活動の実施 ⑤ あいさつ 返事 はき物そろえを進んで行う <ul style="list-style-type: none"> ◎ 全職員での日常指導の共通実践 ○ 振り返りの場の設定 ⑥ 地域行事に積極的に参加する <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域・公民館活動との連携 	<p>きたえる子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自分の命、健康を大切にする <ul style="list-style-type: none"> ○ 危険箇所マップづくり ○ 安全教室・防災訓練の実施 ◎ 生活(悩み事)調査の定期実施と活用 ○ 教育・健康相談の実施 ② 手洗い・うがい・歯磨きを忘れない <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童主体(保健委員会等)の取り組みの推進 ○ フッ化物洗口の実施 ○ 外部講師招聘 ③ マラソン・縄跳びを続ける <ul style="list-style-type: none"> ◎ 取組みカードの活用と支援 ○ 何事も途中であきらめない ○ 適切な目標設定と見取りを通じた支援 ⑤ 早寝・早起き・朝ごはんを実行する <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童会等の取組みの推進 ○ 保健たより等による啓発 ⑥ メディアコントロールに取り組み <ul style="list-style-type: none"> ◎ 児童会等の取組みの推進 ○ 生徒指導たより等による啓発
<p>家庭・地域との連携、基盤づくり</p>		

◇学校経営の基本方針



Plan
学校経営・運営ビジョン

Do 実行

Check
学校評価アンケート等

Action 改善

7月
第1回アンケート



分析・協議

8月 2学期以降の
取組みの重点

12月
第2回アンケート



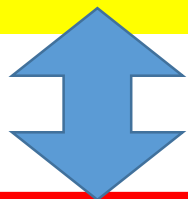
分析・協議

1月 3学期以降の
取組みの重点

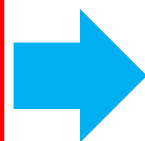
◎取り組みの重点

進んで学ぶ子ども

授業が楽しみ



複式での授業



令和2年度も
完全複式学級の予定

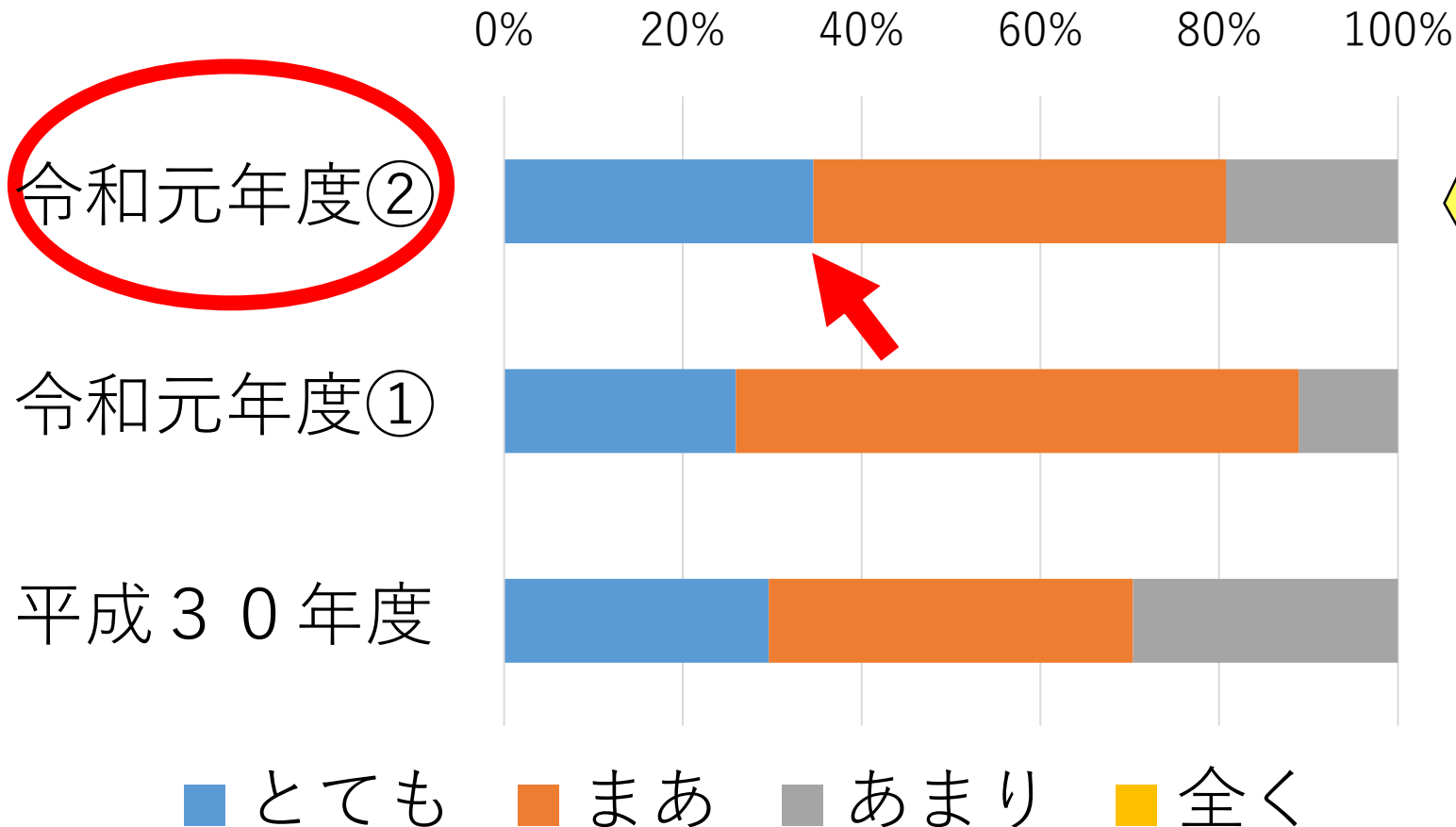
教材研究の充実

□教材研究・打合せ
時間確保

→ **日課表の工夫**

□研修の充実

授業が楽しみ

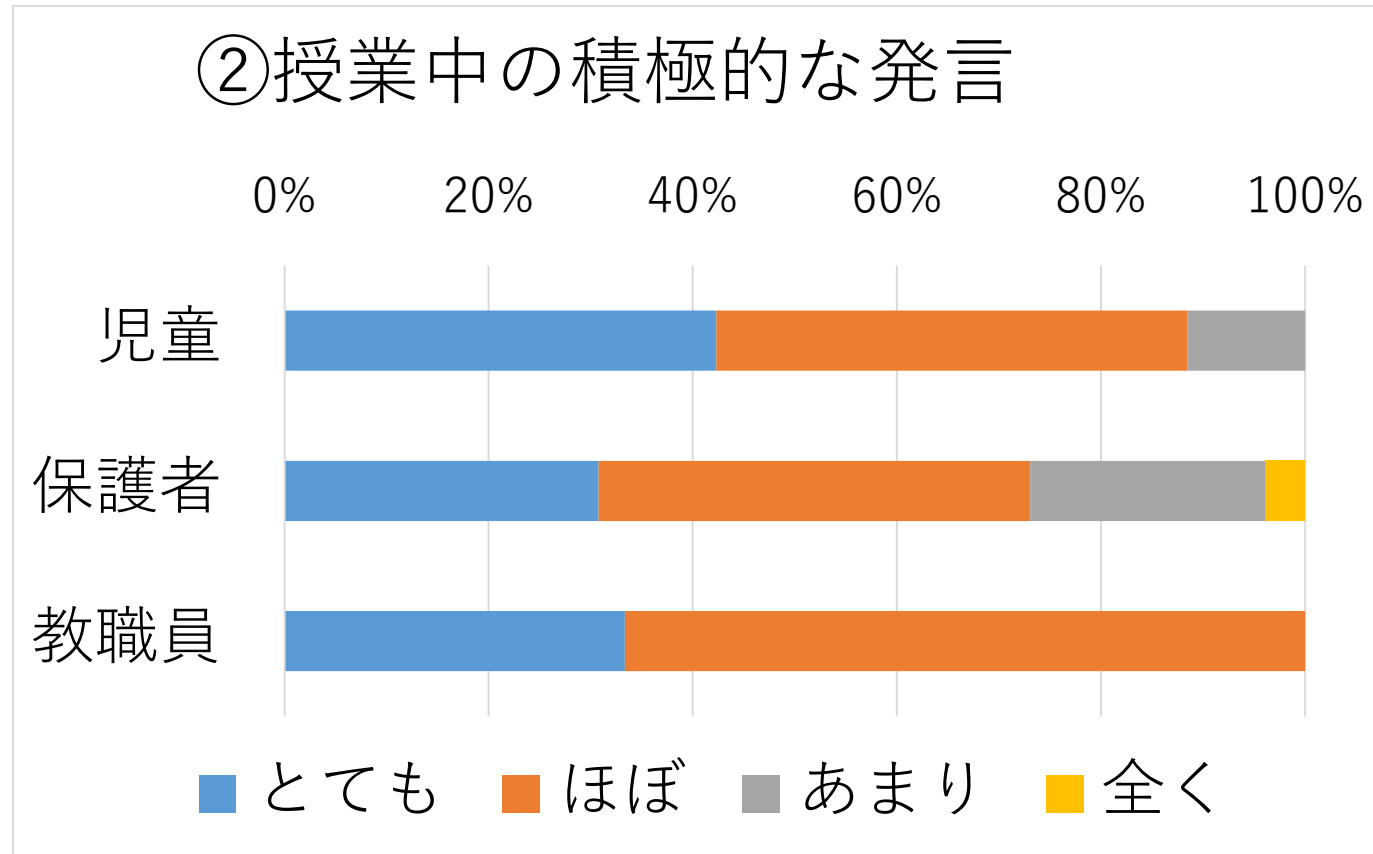


強い肯定が増加
肯定的回答が微減

興味を引きつけ
学ぶ楽しさを実感し、
力をつける授業づくりに向けて、
努力します。

学習面

②授業中の積極的な発言



**授業に積極的に
取り組んでいる
児童が多いです**

授業や行事等、発表の機会を確保しています。

→ 主体的な話し合いにより「深める」活動の経験

→ 中学校につなぐ

日々の授業の充実

複式授業の工夫



日々の授業の充実



複式授業の工夫

- 自分で進んで学習する態度
- 学習の進め方を学ぶ



主体性の育成

日々の授業の充実



指導主事、講師を
招いての研修会

○指導主事訪問

… 6, 7, 9, 10月

○村学力向上… 6, 10月

日々の授業の充実

中学校の先生による授業

乗入れ授業



5,6年 社会・理科

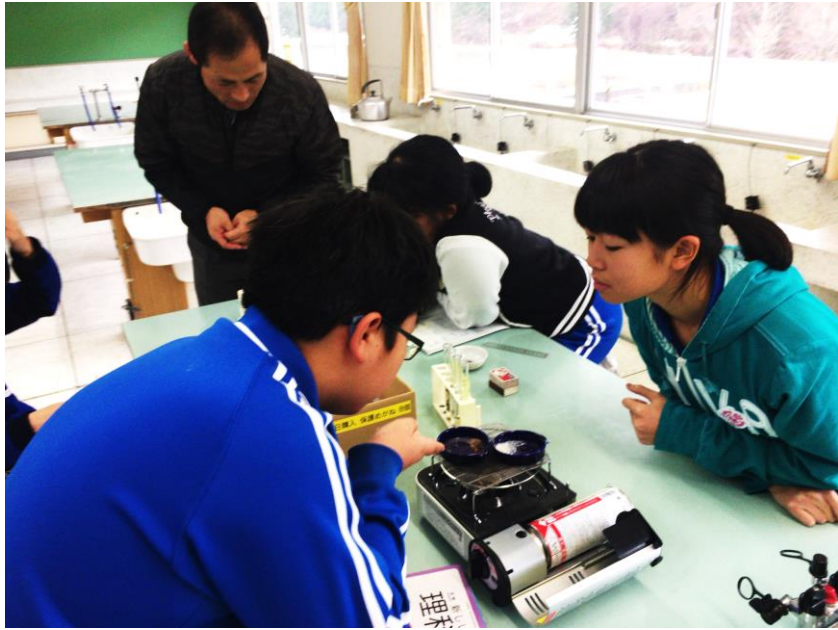


2~6年 図画工作

出前授業



書写(習字), 英語,
プログラミング学習



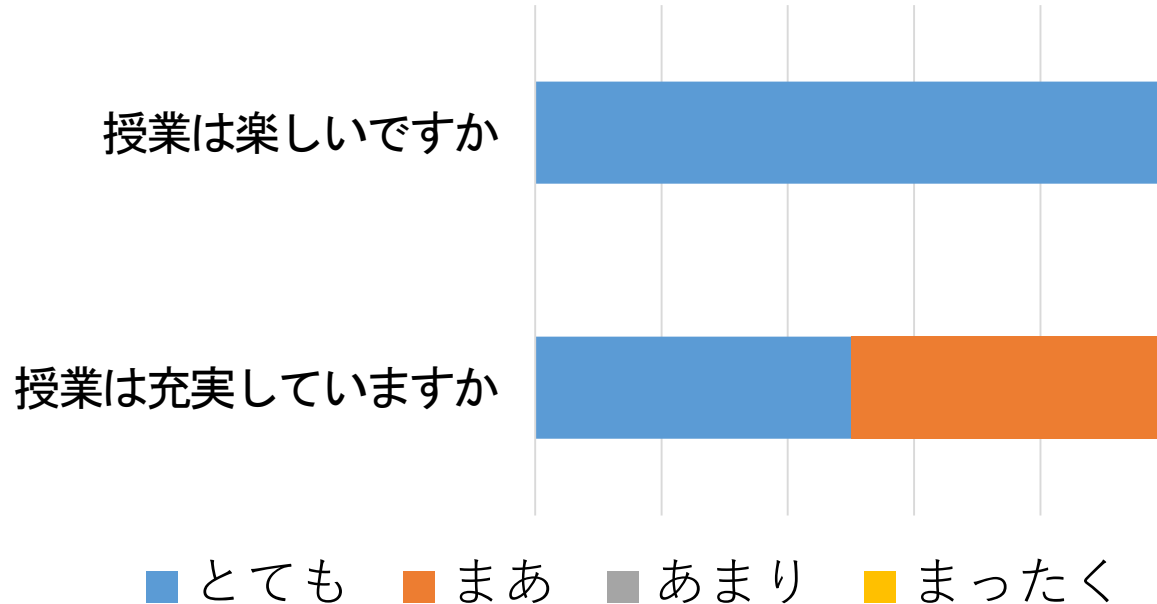
子ども達から大好評 . . .

中学校教員による乗入れ授業

中学校の先生の
授業

中学校の先生の乗入れ授業について

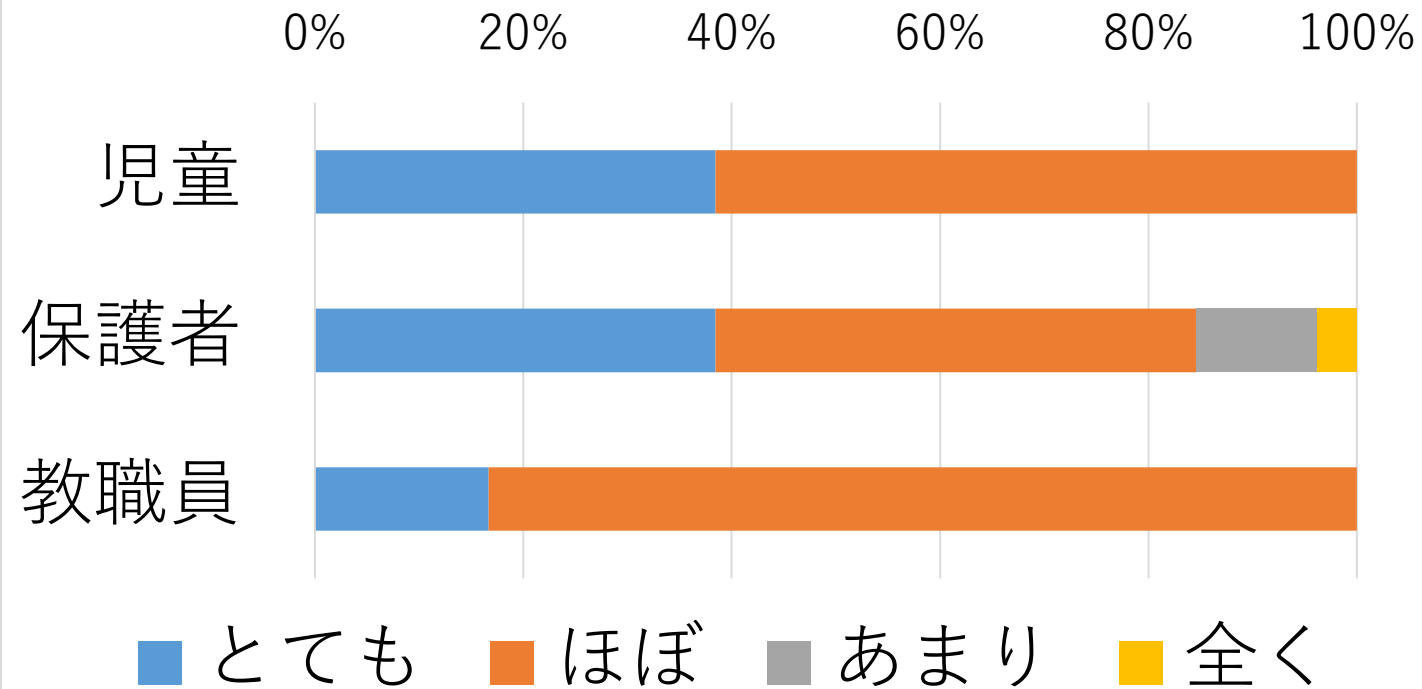
0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 教え方がやさしい
- おもしろく分かりやすく
教えてくれる
- 詳しく教えてくれる
- よく分かる

来年度の継続を
依頼中

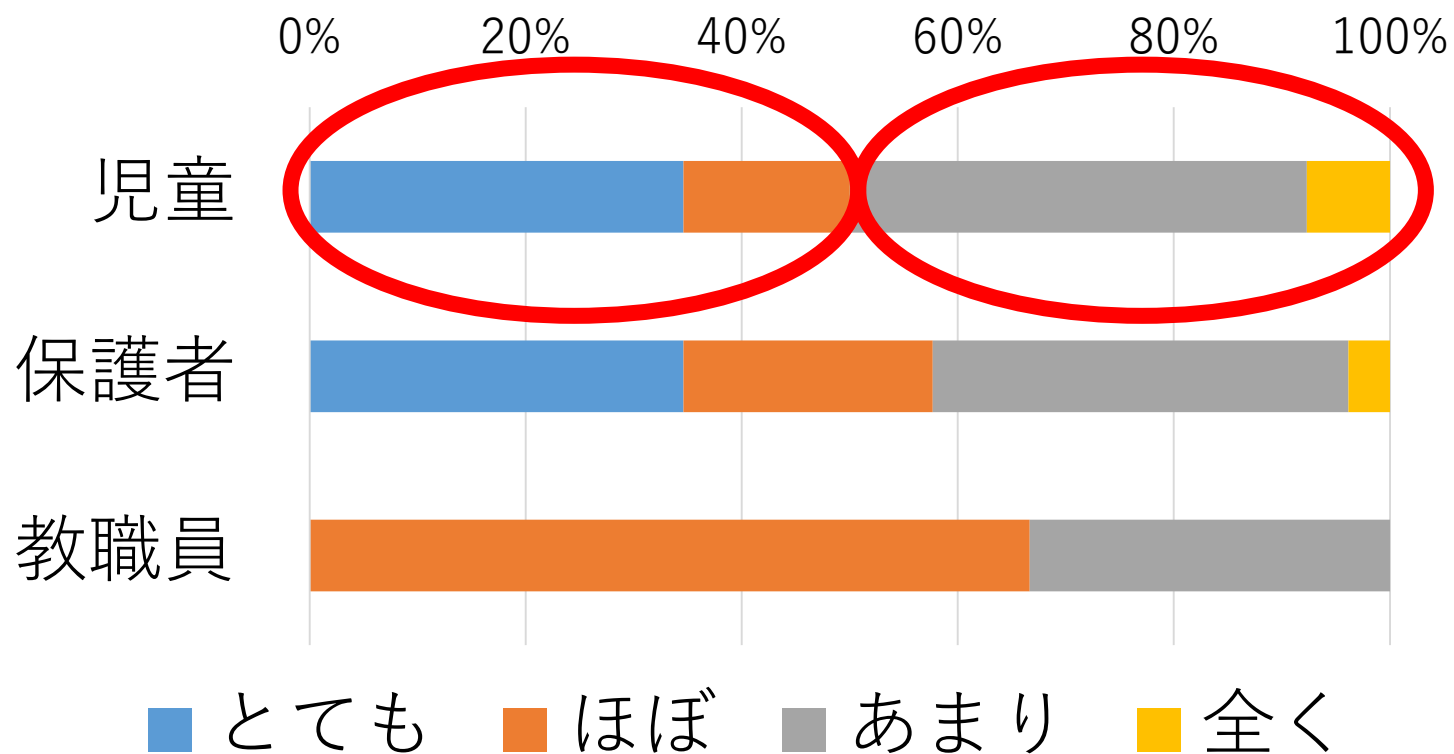
②宿題や自主学習



子ども達は、
がんばっている
と思っています

家庭学習は、ほぼ習慣化しているようです。
→ 内容面については、まだまだ改善の余地があります。
「教えて ほめる」
サイクルを大切に

②読書,読書マラソンカード利用



児童の取組みが 二極化の傾向

- 読書機会を家庭と連携して設定
- 読書カード、読書郵便等により読書の楽しさの感得

→読書習慣の育成

NRT（全国標準学力検査） 1月実施

- すべての学年で**全国平均を上回る結果**
→ 個人票配付 **がんばりを認めおほめください**
- 4/16：全国学力・学習状況調査（小6）
→ 基礎基本の定着と**活用力**の調査
- 4/22：ふくしま学力調査（小4以上）
→ 昨年度の比較から**学力の伸び**が明確に

◎取り組みの重点

高め合う子ども

やる気をもって
取り組む

目が行き届く
やらされ感

細かな見取りと称賛による
自己肯定感の育成

- 適切な目標設定
- 取組み途中での声かけ
- 振り返り
(失敗から学ぶ経験)

先生によくほめてもらう

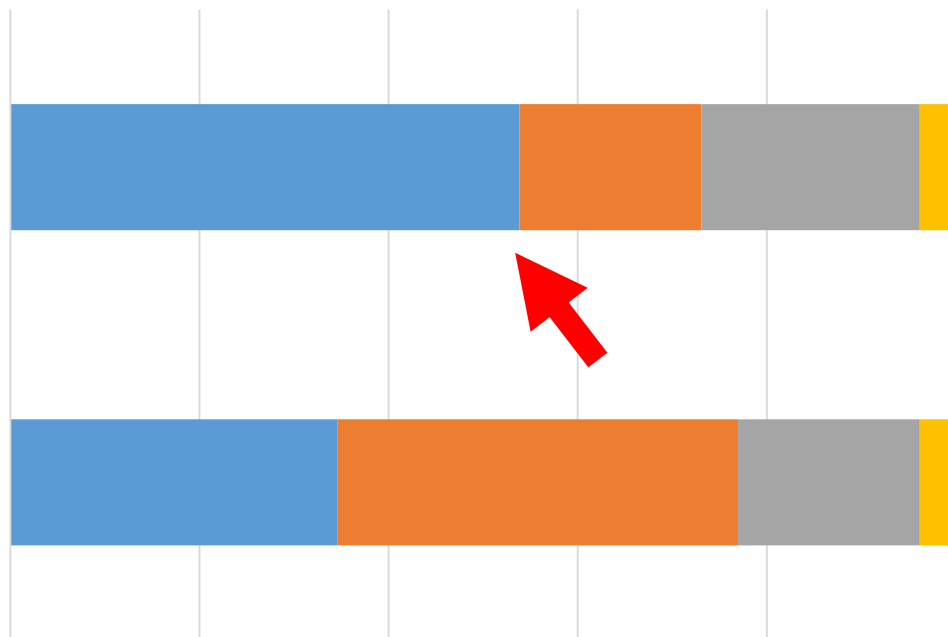
0% 20% 40% 60% 80% 100%

令和元年度②

令和元年度②

令和元年度①

■ とても ■ まあ ■ あまり ■ 全く



1学期に比べ、強い肯定的評価が増加。

全体では、肯定的評価は8割弱。



一人ひとりのがんばりにさらに目を向け、子に応じた言葉かけや支援を進めていくことが大切。

友だちと力を合わせたい

0% 20% 40% 60% 80% 100%

令和元年度②

令和元年度①

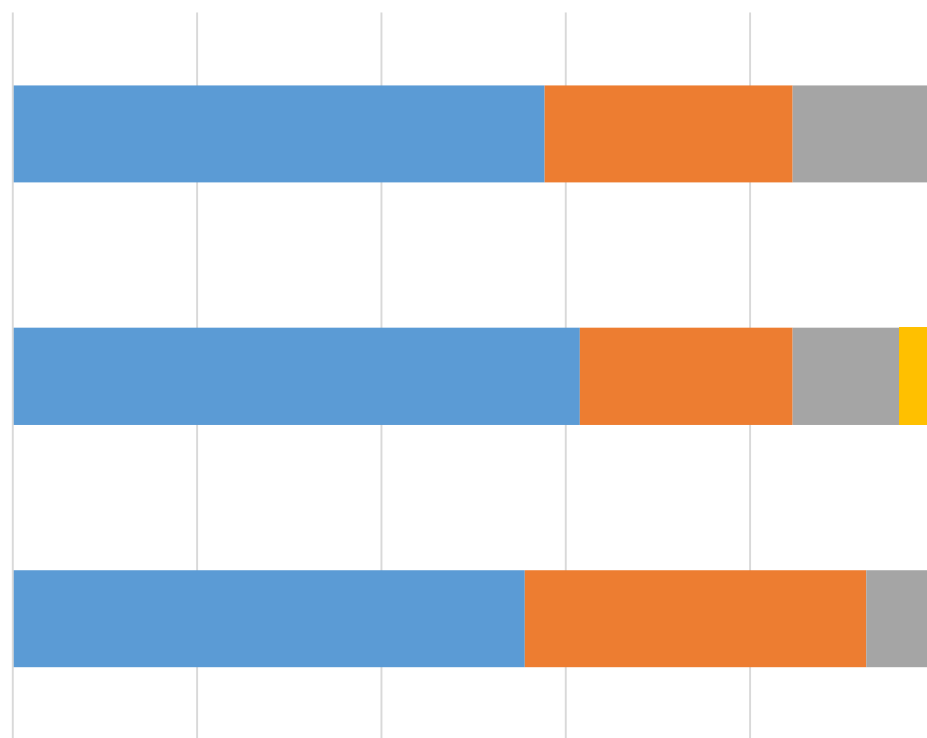
平成30年度

■ とても ■ まあ ■ あまり ■ 全く

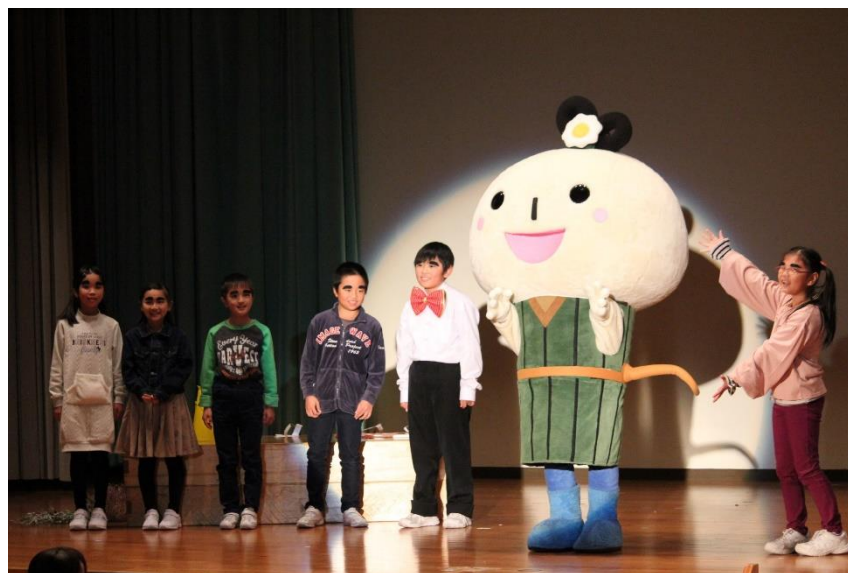
肯定的な回答約8割

よさを認め合う場、
協力し成し遂げる経
験等の積極的活用

全体への働きかけと
ともに個別にもしっ
かりと見取りと対応
を進めます。



力を合わせがんばりました



新 交流学習の推進

相互啓発 表現力
コミュニケーション力
社会性 等の伸長

西部三町村小学校との交流

1,2年→5/10,遠足,9/17

3,4年→10/4

5,6年→7/10,水泳・陸上記録会,11/28

義務教育終了後を見据えて

三町村交流学习



低学年交流（学級活動、国語）

高学年交流(水泳,陸上,授業)

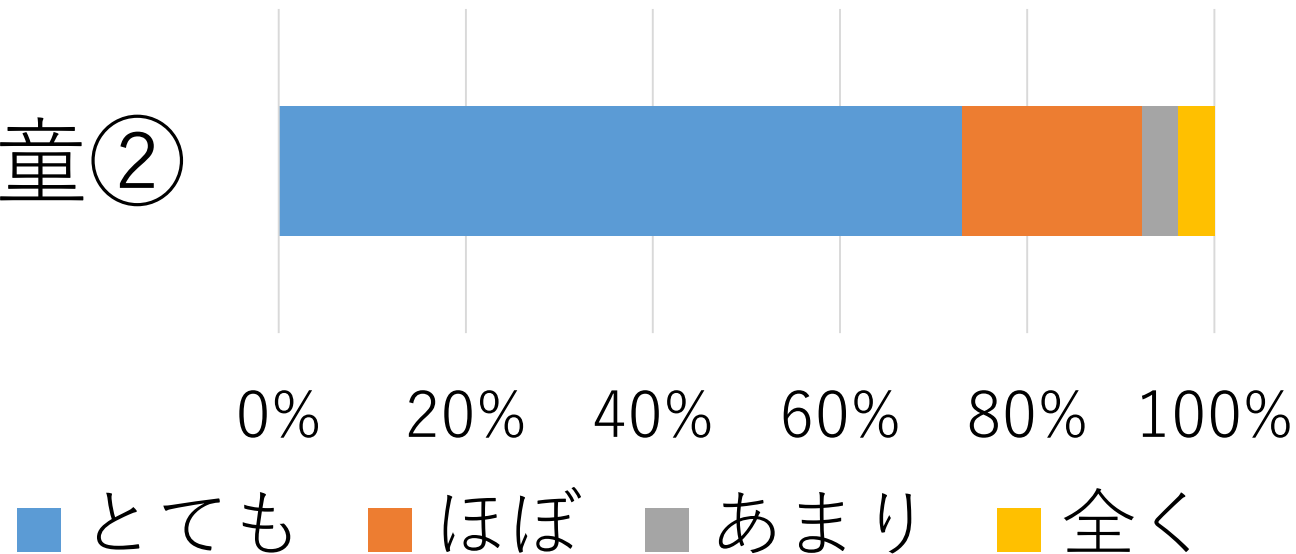


中学年交流（英語、算数）

児童・保護者の皆様からも大好評！

三町村交流は楽しい

児童②



保護者の皆様からの声

- ・他校同級生交流（年に何度かできるとよいと思う）

- ・三町村の授業はとても良い体験だったそうです。今後も続けて欲しいです。大勢の中の自分をもっと体験して欲しいです。

- ・宿泊学習も三町村交流の場で一緒に活動するなど視野が広がる活動を願っています。

◎取り組みの重点

高め合う子ども

あいさつ・返事
はき物そろえ

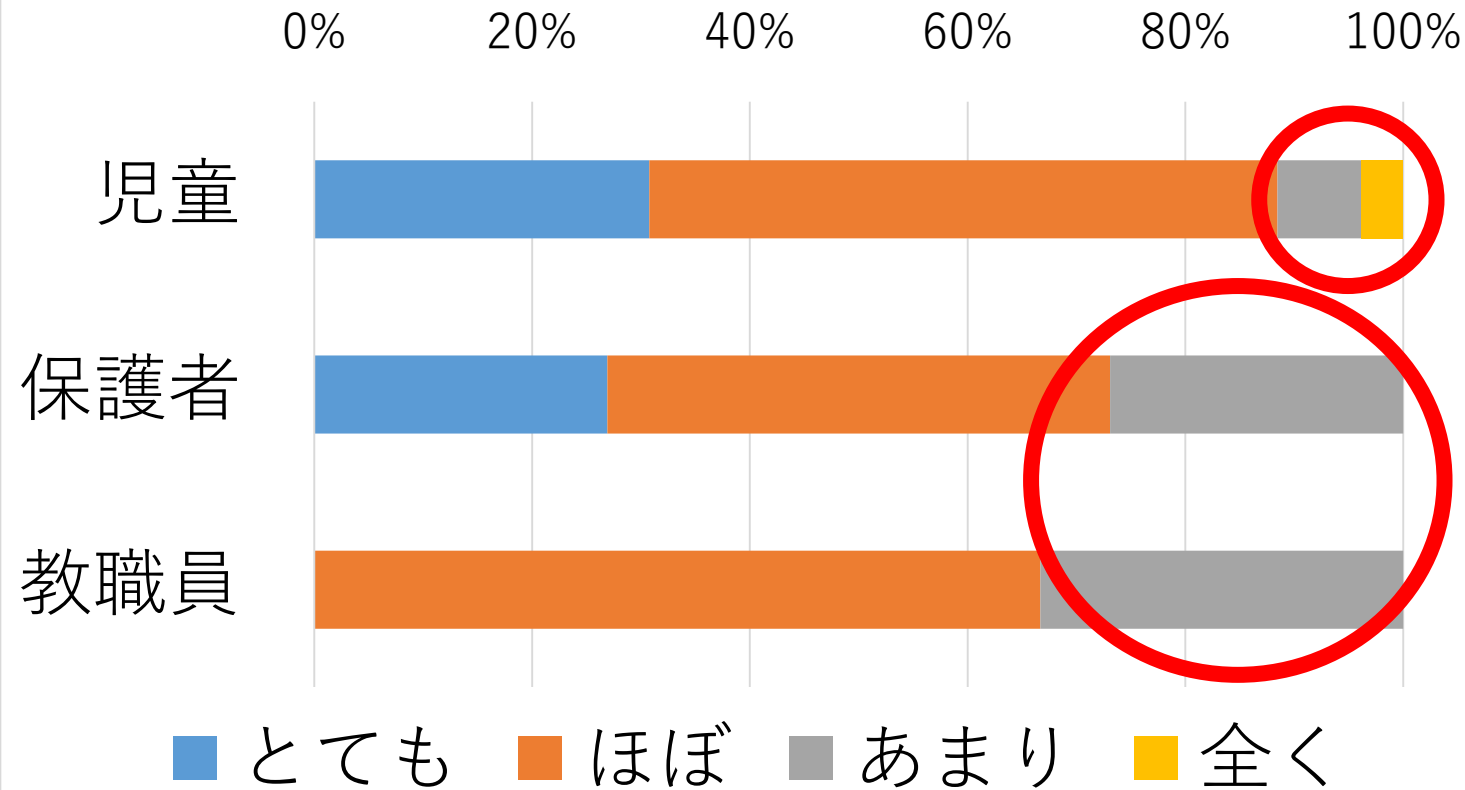
社会性,生活習慣

全教職員での日常指導
の共通実践

- がんばりの称賛
- 地域・家庭との連携
- 週の目標等の重点化

生活面

②あいさつ,返事,くつそろえ



まあできる から
しっかりできるへ

あいさつの**重点期間**
の**取組み**で、あいさ
つはたいへん改善

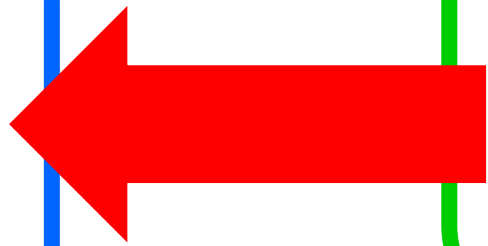
→ 意識付けの工夫
が大切

よりよい あいさつ ができるように



振り返り

さわやか 元気な
あいさつ



重点期間の設定

あいさつチャレンジカード

6年 名前 ()

あ…あいての目を見て い…いつでも さ…さきに つ…つづけよう (相手の心につたわるように)

チェックすること	1/27(月)	1/28(火)	1/29(水)	1/30(木)	1/31(金)
いへ ひと あさ 家の人と朝のあいさつ 「おはよう」「いただきます」「行ってきます」など	○	○	○	○	○
つうがくはん ちいき ひと 通学班や地域の人のあいさつ 「おはようございます」「お願いします」	○	○	○	○	○
きょうしつ ろうか あさ 教室や廊下で朝のあいさつ 「おはようございます」	○	○	○	○	○
きょうしつ ろうか ひと 教室や廊下であった人にあいさつ 「こんにちは」, 会釈 (おしぎをする) など	○	○	○	○	○

あいて かお み じぶん すす い
○…相手の顔を見て自分から進んでできた ○…言われてできた ×…できなかった

◎取り組みの重点

高め合う子ども

昭和村のよさを
知る・体験する

自然、歴史・文化、
人の温かさに触れる

地域との連携

- 杉の子会の皆さんとの交流学习
- 米づくり、矢ノ原湿原等での学習
- 総合的な学習の時間

郷土・自然に親しむ体験学習

ご協力ありがとうございます。



杉の子会の皆様
との交流

◎取り組みの重点

きたえる子ども

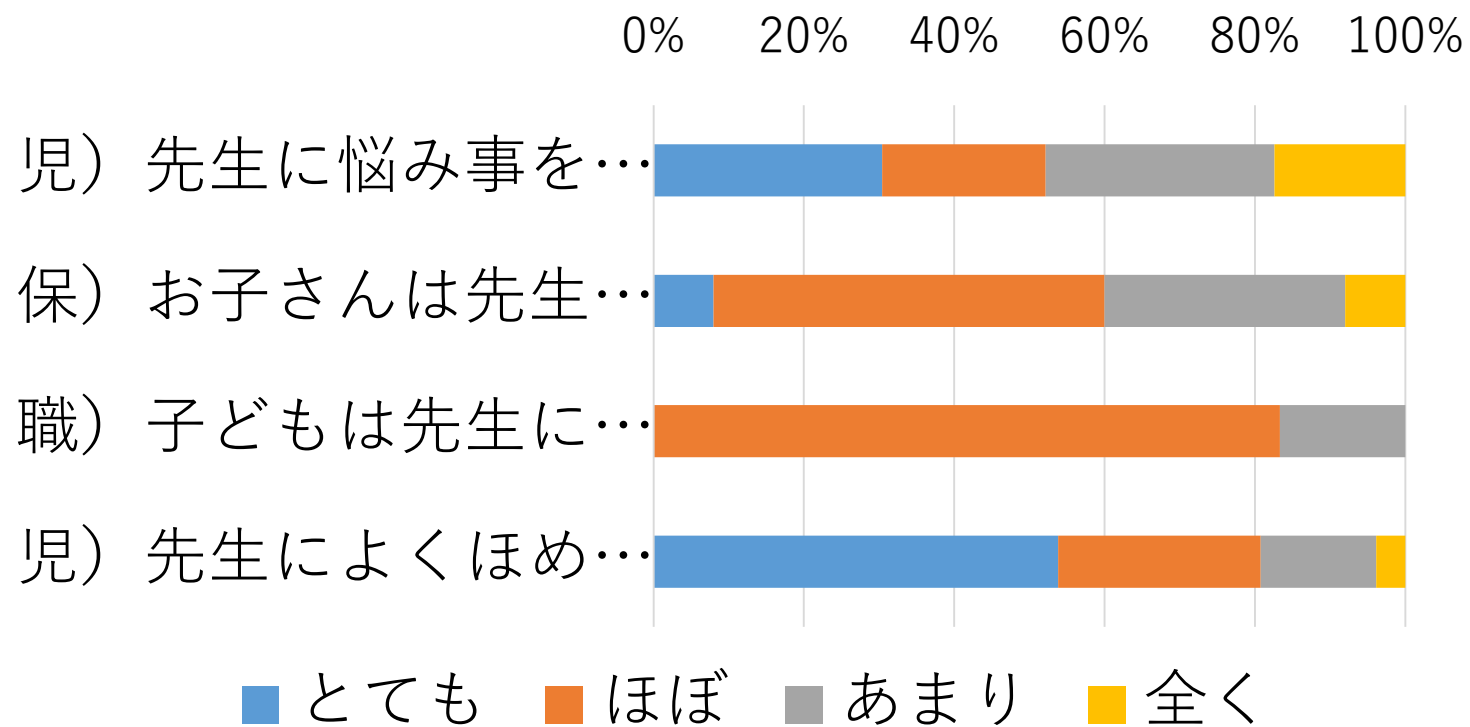
命、健康を
大切にする

自分の安全と健康は
自分で守る意識

健康安全教育の充実と
日頃の見取りと支援

- 各種防災教育の実施と振り返り
- 悩み事調査の定期実施
- よい歯の教室等の実施
- 教育・健康相談

②悩み事相談



日常的な信頼関係づくりを

悩みがないと回答した子どももいます

2学期、意識して児童を見取り「ほめる」を実践。
全教師での対応も大切に進める。

いじめ認知もれ 0 (ゼロ) の実現

未然防止

学級づくり 道徳学活

情報共有

- 担任による観察
- 悩み事アンケート
- 養教による健康相談 等

早期対応

気づかせる 教える 見守り 連携

いじめ事案認知の状況

「いじめ」認知のハードルが低くなりました

→ AさんはBさんから滑り台の順番を抜かさ
れ悲しい顔をしていることが度々ある。

いじめ事案認知の状況

- 主な内容：からかい、悪口、嫌なことをされる。
- 対応：十分に話を聴く、教える、考えさせる、
注意深く見守る、家庭との連携

◎取り組みの重点

きたえる子ども

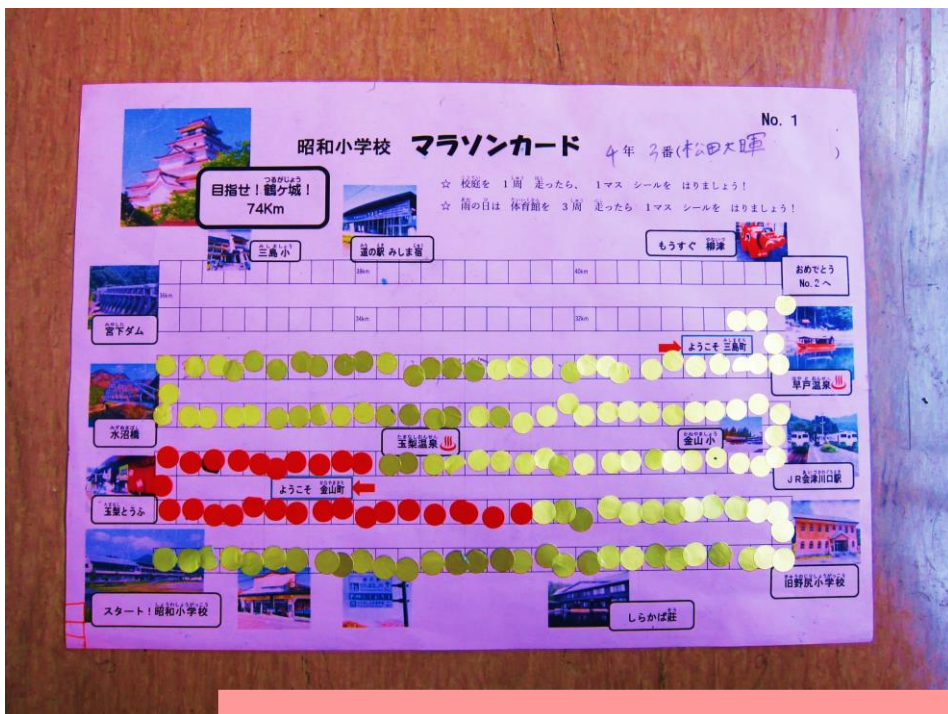
マラソン・なわ
跳びの継続

基礎体力向上

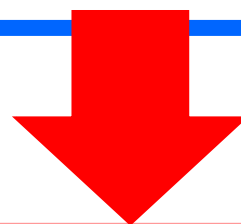
取組カードの活用

- 業間(15分)の活用
- 取組カードによる
自主性の伸長
- 取組の見取りと
励まし

カード等を活用した体力向上

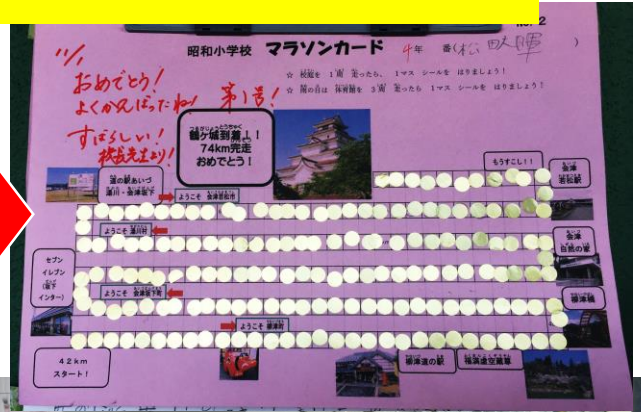
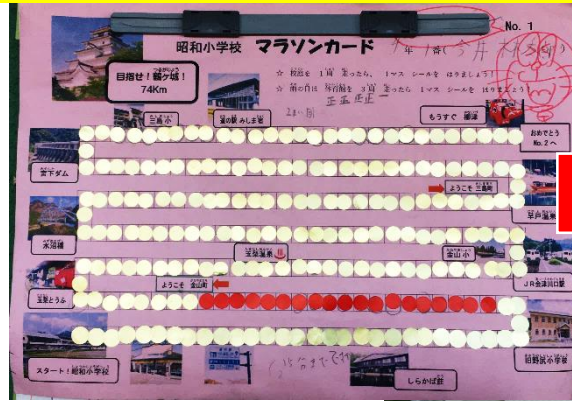


マラソン・なわとび
年間の取組



10月校内マラソン記録会
2月校内なわとび記録会

毎日、毎日の継続とカードへの記録



「体力」の向上「達成感」を味わいました

県Webなわとびコンテストへの参加



がんばりました！
低学年 7位
中学年 11位
高学年 16位
(約300校参加)

9人以下		10~25人		26人以上	
低学年	中学年	高学年	中学生		
長なわとびコンテスト					
9人以下 低学年					
1	慶徳小	2年生	慶徳小学校2年	294	日
2020年01月30日 (金)					
2	御木沢小	2年生	御木沢小2年	276	日
2020年01月31日 (土)					
3	伊南小	2年生	伊南小 2年生	252	日
2020年01月31日 (土)					
4	大屋小	1年生	げんきな大やっ子6	247	日
2020年01月30日 (金)					
5	小野田小	1年生	小野田1年生	219	日
2020年01月30日 (金)					
6	磯部小	2年生	カナコバード	201	日
2020年01月29日 (木)					
7	昭和小	2年生	昭和小1・2年	198	日
2020年01月31日 (土)					
8	江川小	2年生	江川小学校2年生		

「体力」の向上「チームワーク」の育成

校内なわとび記録会



がんばりました！
低学年 165回
(ベスト198回)



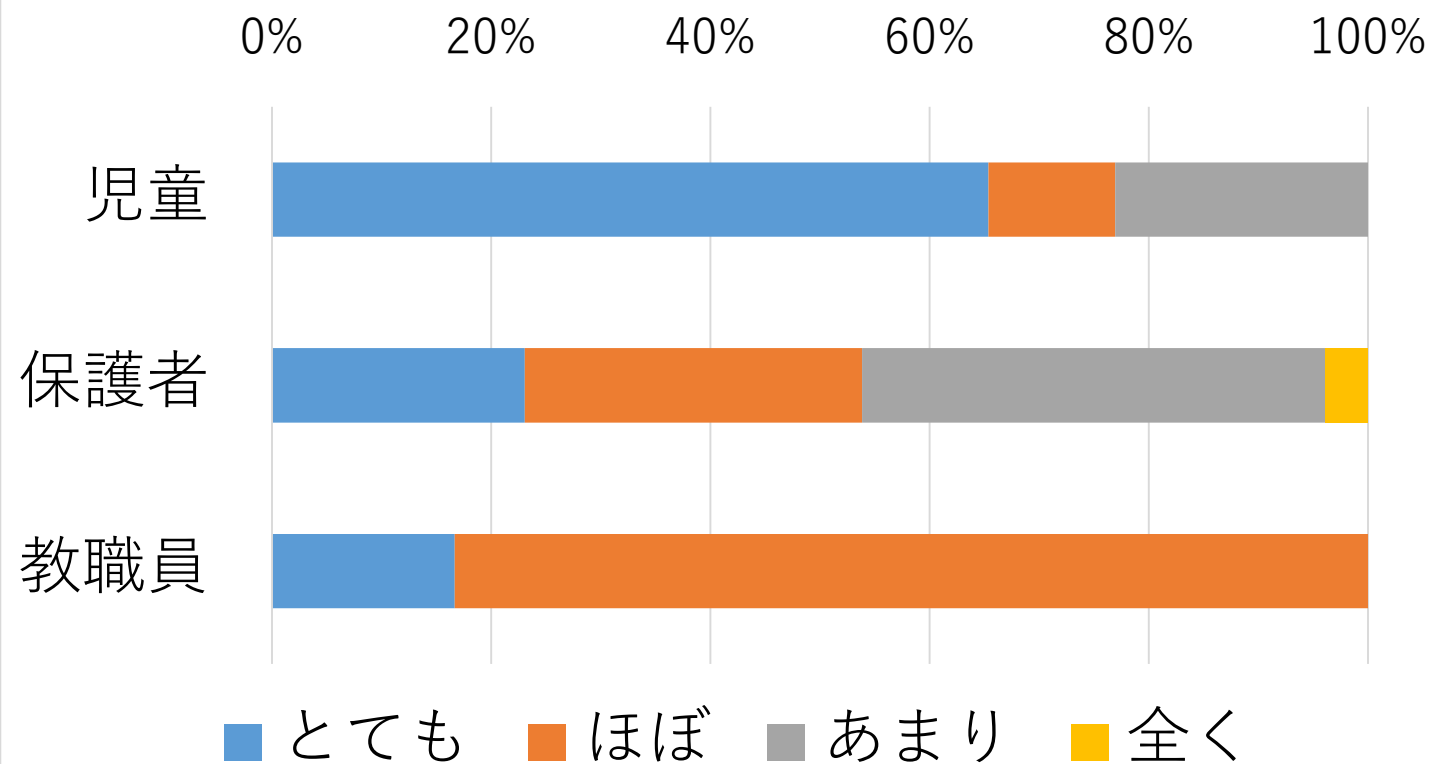
がんばりました！
中学年 354回
(ベスト記録)



がんばりました！
高学年 220回
(ベスト292回)

「体力」の向上「チームワーク」の育成

②カードを使ったマラソン練習



二極化傾向が大変強い結果に

子どもへの意識付けをさらに進める必要

今年度は、各学級で推進

→カードの進捗状況に合わせて表彰等の継続した教師からの働きかけが重要

◎取り組みの重点

きたえる子ども

メディアコントロール
力力の育成

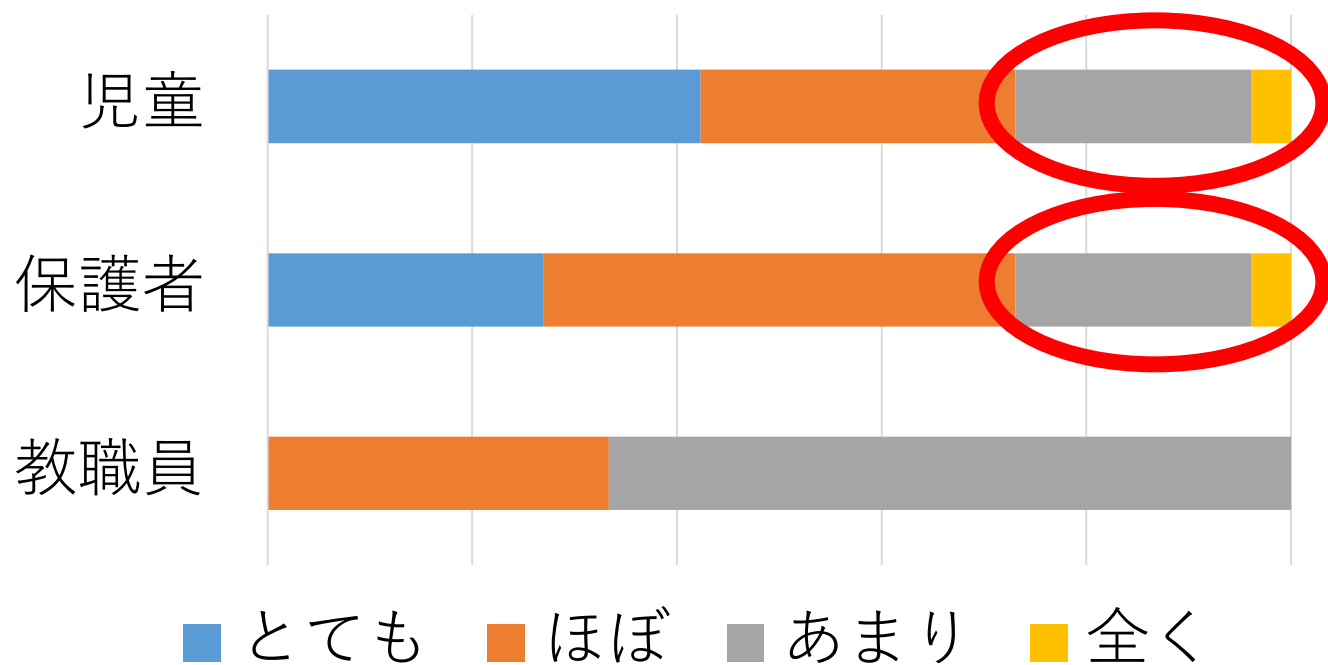
長時間のゲーム等

子ども達の自覚と
継続した実践

- 「約束事」づくり
- 地域・家庭との連携
- 子ども主体の取組

②約束を守ったメディア利用

0% 20% 40% 60% 80% 100%



メディアコントロール力育成は極めて重要

保小中の連携した取り組みの推進

→ **児童主体の取り組み**
重点期間の設定
外部講師等による啓発の機会等

メディアコントロール力の育成

- 4月 小中での共通実践事項
- 6月 第1回メディアコントロール 呼びかけ
- 11月 第2回メディアコントロール 振り返りカード
- 12月 高学年での情報モラル授業
保護者会での講演（会津坂下警察署 生活安全係）
- 2月 **児童会による「メディアコントロール」にむけた
約束事づくり**
第3回メディアコントロール 振り返り

児童会による 「メディアコントロール」 にむけた約束事づくり



じかんも
まもってやる。

しゃくだいなど、
やることを
やってからやる。

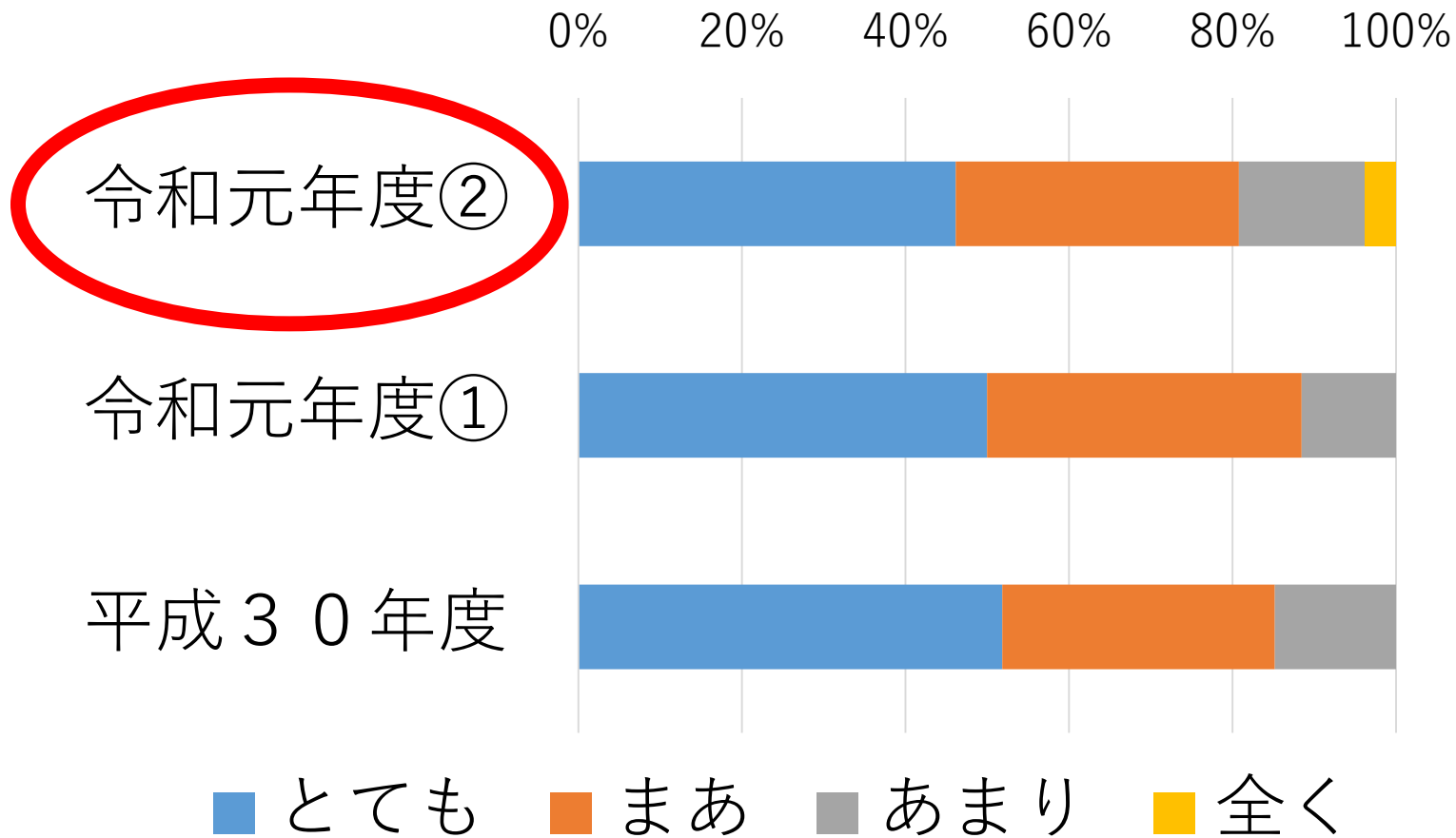
なにかたのまれたら
とちゅうでも
ストップする。

ご家庭での約束事（約束事を守れなかった場合も含めて）の
確認と実施をお願いします

おしまいに、児童アンケート
「学校に行きたい」の状況は、



学校に行きたい



肯定的な回答が微減

一人ひとりの思いに寄り添うこと、
家庭との連携、
互いに認め合う関係性
や、安心して学べる基
盤づくり、
一層、個別の見取りと
寄り添った対応を大切
にしてまいります。

働き方改革

令和元年12月法改正

→ 時間外勤務時間の上限（法的に規定）

月45時間以内 年360時間以内

1日あたり1時間48分

現状・・・様々な時間外勤務削減の取組み実施中

→ **1日平均2.5時間 年415時間(1月末現在)**

働き方改革

- ① 地域に根ざした教育の推進
→ **これ以上の行事の削減は難しい**
- ② **日々の教材研究や業務処理の時間を確保**
- ③ **個々の業務の進め方**、組織としての役割
分担の工夫

働き方改革

② 日々の教材研究や業務処理の時間を確保

→ **毎週金曜日を短縮時程**

- ・ 週のまとめや翌週の準備、会議時間の確保
月曜日（中高学年6校時の日 来年度10回程度）短縮時程

→ **下校時刻 毎週金曜日 全児童14：10**

ご理解とご協力をお願いいたします

働き方改革

③ 個々の業務の進め方、組織としての役割 分担の工夫

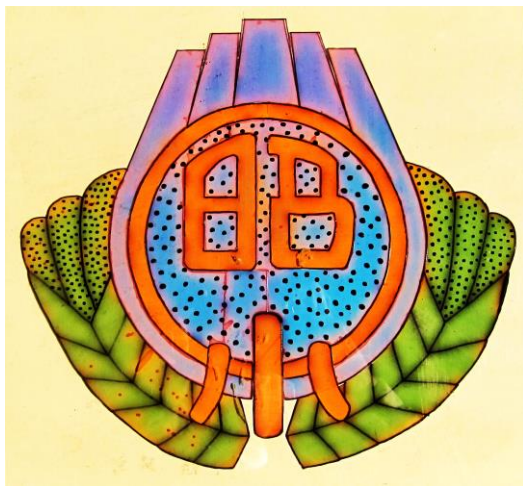
→ 基本的な最終退勤時刻の設定

月・火・木・・・18時00分

水・金・・・17時30分

→ 退勤を意識した業務の進め方を改善
健康・笑顔で子どもと向き合えるように

1年間の保護者の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。
よりよい学校づくりのため、ご意見ご感想を頂戴できれば幸いです。



郷土・自然にふれる豊かな体験活動

～杉の子会の皆様との活動～

○ 5月～自己紹介



郷土・自然にふれる豊かな体験活動

～杉の子会の皆様との活動～

○ 6月～草花であそび



郷土・自然にふれる豊かな体験活動 ～杉の子会の皆様との活動～

○ 9月～昔語り、おもちゃ遊び



郷土・自然にふれる豊かな体験活動

～杉の子会の皆様との活動～

○10月～折り紙



郷土・自然にふれる豊かな体験活動

～杉の子会の皆様との活動～

○11月～おもちゃづくり



郷土・自然にふれる豊かな体験活動

～杉の子会の皆様との活動～

○ 1月～だんごさし



郷土・自然にふれる豊かな体験活動 ～杉の子会の皆様との活動～



杉の子会の
皆さんとの
触れ合いは
一生の宝物です